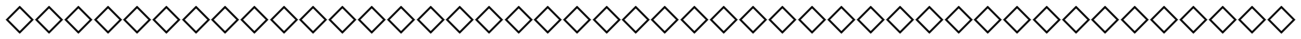


- 1)日本頭痛学会新代表理事 竹島多賀夫 先生よりご寄稿
- 2)2023 年度 日本頭痛学会代議員選挙について
- 3)片頭痛病態に関する英文論文募集期間延長について
- 4)話題提供～広報委員会 高橋牧郎委員より
- 5)頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介します



1) 日本頭痛学会新代表理事 竹島多賀夫 先生よりご寄稿



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様に年頭のご挨拶を申し上げます。昨年、第50回総会にて、代表理事を拝命しました竹島多賀夫です。日本頭痛学会の益々の発展のため微力ながら努力する所存ですのでよろしくお願いいたします。

会員の先生方も感じておられることと思いますが、2021年以降CGRP関連抗体薬3製剤とラスミジタンの臨床応用が可能となり、片頭痛の診療が劇的にかわっています。いずれの製剤もわが国での臨床試験で有効性と安全性が確認されて上市されていますが、発売当初は頭痛のexpertが実臨床でどのような使用するのが良いのか手探りで進んできたと思います。2023年は次のステージに進んで、専門医はより効率的かつ戦略的にこれらの薬剤を使用し、また、同時に、頭痛で苦しむ多くの患者が容易に最新治療にアクセスできるよう、expertばかりでなく、処方可能な多くの医師が適切かつ安全に使用できる環境を整えていく必要があると思います。最新治療の普及には製薬メーカーのみならず、頭痛学会としても適切に関与して推進する必要があると思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

また、現在開発中の抗体薬、経口CGRP拮抗薬、ならびにNeuromodulation機器なども期待される場所ですので、開発の支援、協力をお願い致します。

国際頭痛学会(International Headache Congress)は2年ごとに世界各地で開催されています。2023年は9月14-17日の日程で韓国、ソウルで開催されます。2005年に坂井文彦先生が日本で開催さ

れて以来、18年ぶりのアジア開催です。日本頭痛学会の国際化を推進し、我々のプレゼンスを世界に示す観点からも多くの会員に参加いただき、演題発表ならびに討論に参加いただきたいと思います。日本頭痛学会は韓国頭痛学会、国際頭痛学会と協力して様々な企画を進めて参ります。

2023年は日本頭痛学会の代議員選挙が行われます。多くの若い先生方に代議員として立候補いただき、日本頭痛学会の様々な活動に参画、協力いただきたくよろしく申し上げます。新理事会で各委員会の刷新を進めていますので、頭痛学会の委員会活動に多くの会員に参加いただき、活躍されることを期待しています。日本頭痛学会の価値を高め、国際化を推進し、多様性を重視した組織作り、運用を進めてまいります。2023年、干支のウサギに因み、日本頭痛学会が大きくジャンプし飛躍できるよう、諸先輩方のご指導を賜り、若い会員の力を結集して参りたいと思いますので何卒よろしく申し上げます。

2023年1月吉日

代表理事 竹島多賀夫

2) 2023年度日本頭痛学会代議員選挙について

日本頭痛学会では今回、2023年総会終了後から2025年総会終了まで(2年)を任期とする代議員の選挙が実施されることとなりました。まず、現職代議員の信任投票を行い、その結果が明らかになった後に新任代議員の選出選挙を行う予定です。この日程については、後日日本頭痛学会のホームページ等で公示されますので、立候補をお考えの先生方はご留意ください。なお、現在、現職の代議員の先生方の立候補届期間中になっていますので、該当のする先生方は締め切りにご注意ください。

日本頭痛学会代議員選出細則 https://www.jhsnet.net/pdf/jhs_dagiin.pdf

2023年度日本頭痛学会代議員選挙要項 https://www.jhsnet.net/pdf/jhs_new_daigi_2023.pdf

3) 片頭痛病態に関する英文論文募集期間延長について

日本頭痛学会では、国際関係担当委員会を中心に International Journal of Molecular Sciences 誌 (MDPI, IF 5.924)に“Molecular and cellular neurobiology of migraine” という特集の企画・編集を担当し、片頭痛病態を分子レベルで解析した研究の投稿を募集しています。このたび締め切りが2023年5月まで延長されました。詳細については下記のリンクでご確認ください。また、投稿料に関しては本学会から一部援助が行われる予定です。詳しくは下記の URL を参照ください。

4)話題提供～広報委員会 高橋牧郎委員より

【Medixpost の投稿記事紹介】

Medixpost は脳神経内科専門医 大平純一郎氏が立ち上げた脳神経内科領域の知識アップデートの効率化を目的としたサイトです。頭痛領域含めた重要論文などを、各分野のご専門の先生方が簡潔にまとめて発信しています。紹介ページはこちらです。 <https://medixpost.jp/about/>

以下にその一部を紹介させていただきます。

- 静岡赤十字病院 脳神経内科 今井昇先生のご投稿

「ラスミジタンコハク酸は初回 50 mg 投与がお勧め」

2022年5月に片頭痛急性期治療薬として上市された 5-HT_{1F} 受容体作動薬「ラスミジタン コハク酸(レイボー)」には 50 mg 錠と 100 mg 錠があります。MONONOFU 試験(単回の片頭痛発作に対するラスミジタンコハク酸の国内第Ⅱ相試験)では服薬2時間後の頭痛消失率は 100 mg, 200 mg 服薬群で有意差があり, 50 mg 群では有意差がありませんでした。主な副作用は浮動性めまいと傾眠で約 50%に認められました。50 例以上使用した感想ですが, 50 mg でもトリプタンでは得られない「頭痛がすっきり消えた」効果を感じる患者さんが 3~4割おられます。副作用はやはり浮動性めまいと傾眠が多く, 特に 100 mg 錠で開始すると顕著です。患者さんによってはこの副作用のために二度と服薬したくないと訴えます。数回服用すると軽減するようですので, 最近は 50 mg 錠から導入し効果と副作用をみながら 100 mg に増量しています。

- 慶應義塾大学 神経内科 滝沢翼先生のご投稿

「CGRP 関連抗体薬の忍容性と効果 ~従来の予防薬との直接比較~」

論文: Reuter U et al. Erenumab versus topiramate for the prevention of migraine - a randomized, double-blind, active-controlled phase 4 trial. Cephalalgia 2022 42(2) 108-118.

コメント: 2021年に片頭痛の発作発症抑制薬(予防薬)として, CGRP 関連抗体薬(CGRPmAb)が 3種類(galcanezumab, erenumab, fremanezumab)上市され, 片頭痛治療が大きく変わってきております。ドイツで実施された CGRPmAb と従来の予防薬を直接比較した phase 4 試験の HER-MES 試験が国際頭痛学会誌(Cephalalgia 誌)に発表されました。HER-MES 試験は 24 週間の

RCTで、777 名がCGRPmAbのerenumab (70 or 140 mg/month)とtopiramate(50-100 mg/day)に 1:1 で割付され、中断率はtopiramateの方がerenumabよりも高く(38.9% vs 10.6%), 50%反応率はerenumabの方がtopiramateよりも高い(55.4% vs 31.2%)結果となりました。CGRPmAbが従来の片頭痛予防薬と比べ「忍容性」,「効果」共に高いことが直接比較にて初めて示された重要な文献かと思えます。

Medixpostへ登録(医師限定・無料)すると、他の投稿(200以上)も閲覧できます。ご登録は冒頭の紹介ページから検討ください。 admin@medixpost.jp

5) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介します

- テストステロンのTRPM8を介する抗片頭痛作用

Alarcón-Alarcón D, et al. TRPM8 contributes to sex dimorphism by promoting recovery of normal sensitivity in a mouse model of chronic migraine. Nat Commun 2022;13:6304.

掲載日:2022/11/22 https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_136.pdf

- 片頭痛患者の髄液で認められたL-アルギニン減少: 中枢でのNO産生亢進の可能性

Onderwater GLJ, et al. Cerebrospinal fluid and plasma amine profiles in interictal migraine. Ann Neurol. 2022 Dec 13. doi: 10.1002/ana.26576.

掲載日:2023/1/10 https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_137.pdf

【日本頭痛学会 広報委員会】

ニュースレターに関するご意見, 問い合わせは<jhs-office@shunkosha.com>までお願いいたします。